

6-14 近畿地方の地殻変動

Crustal Movements in the Kinki District

国土地理院

Geographical Survey Institute

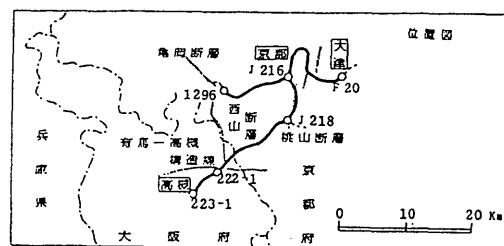
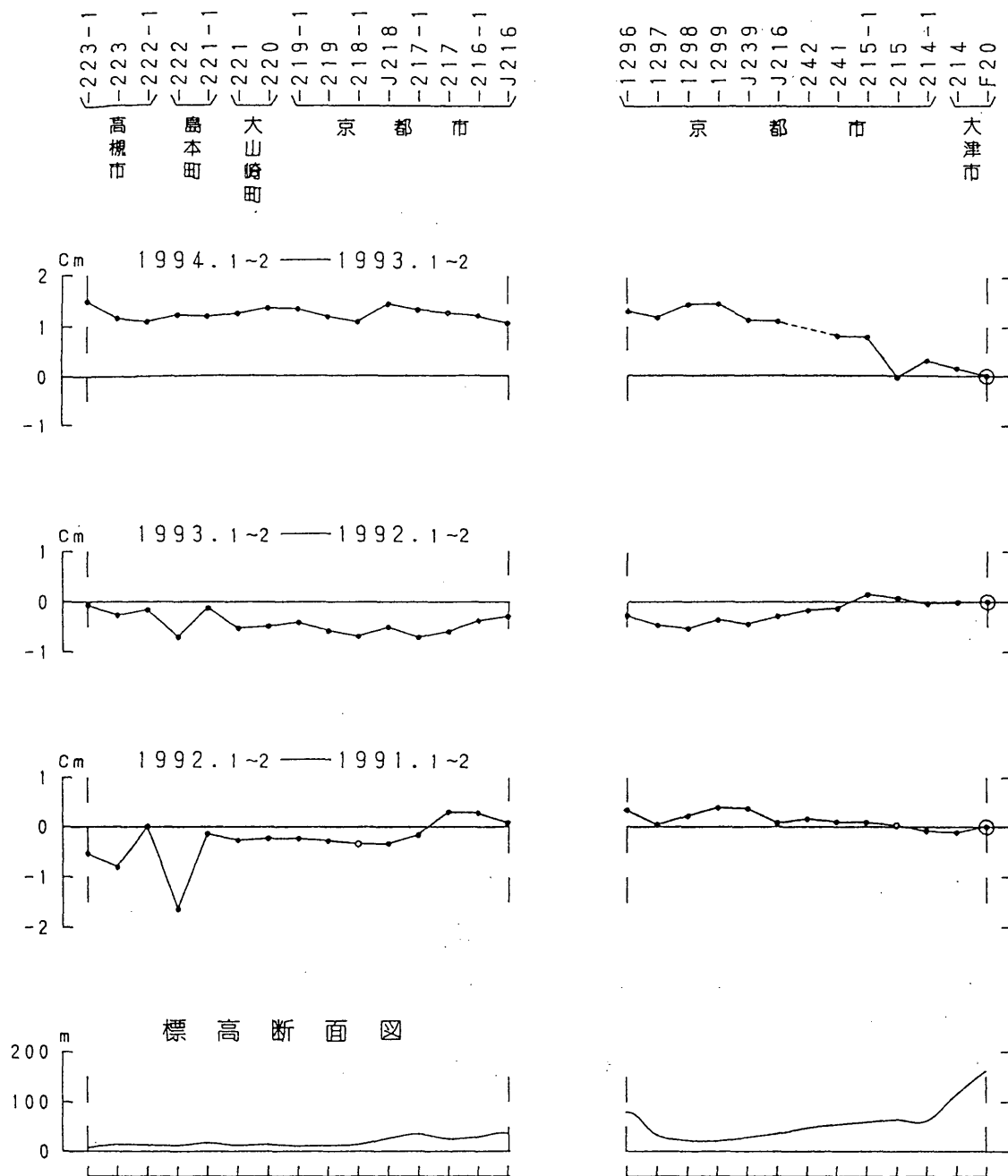
第1図は、高槻～大津間の上下変動である。京都から高槻にかけて1 cmを越える隆起が見られる。第2図は、阪神地方の上下変動である。1992年までに尼崎を中心に見られた沈降は、この1年間隆起に転じている。第3図は、泉南～柏原間の上下変動である。特に大きな変化はない。

第4図は、紀伊半島東部の各験潮場間の月平均潮位差である。串本と尾鷲・浦神の海域が異なることによる影響が大きい。第5図は、紀伊半島西部の各験潮場の月平均潮位差である。串本の沈降が顕著である。また、海南が1970年代末から隆起傾向にある。第6図は、加藤・津村（1979）の方法により求めた紀伊半島の各験潮場の上下変動である。浦神と串本の1950年代の隆起は、1944年東南海地震と1946年南海道地震の余効変動と考えられる。最近では、前述の串本の沈降と、海南の隆起が顕著である。

第7図は、京都精密辺長測量結果である。特に目立った変化はない。

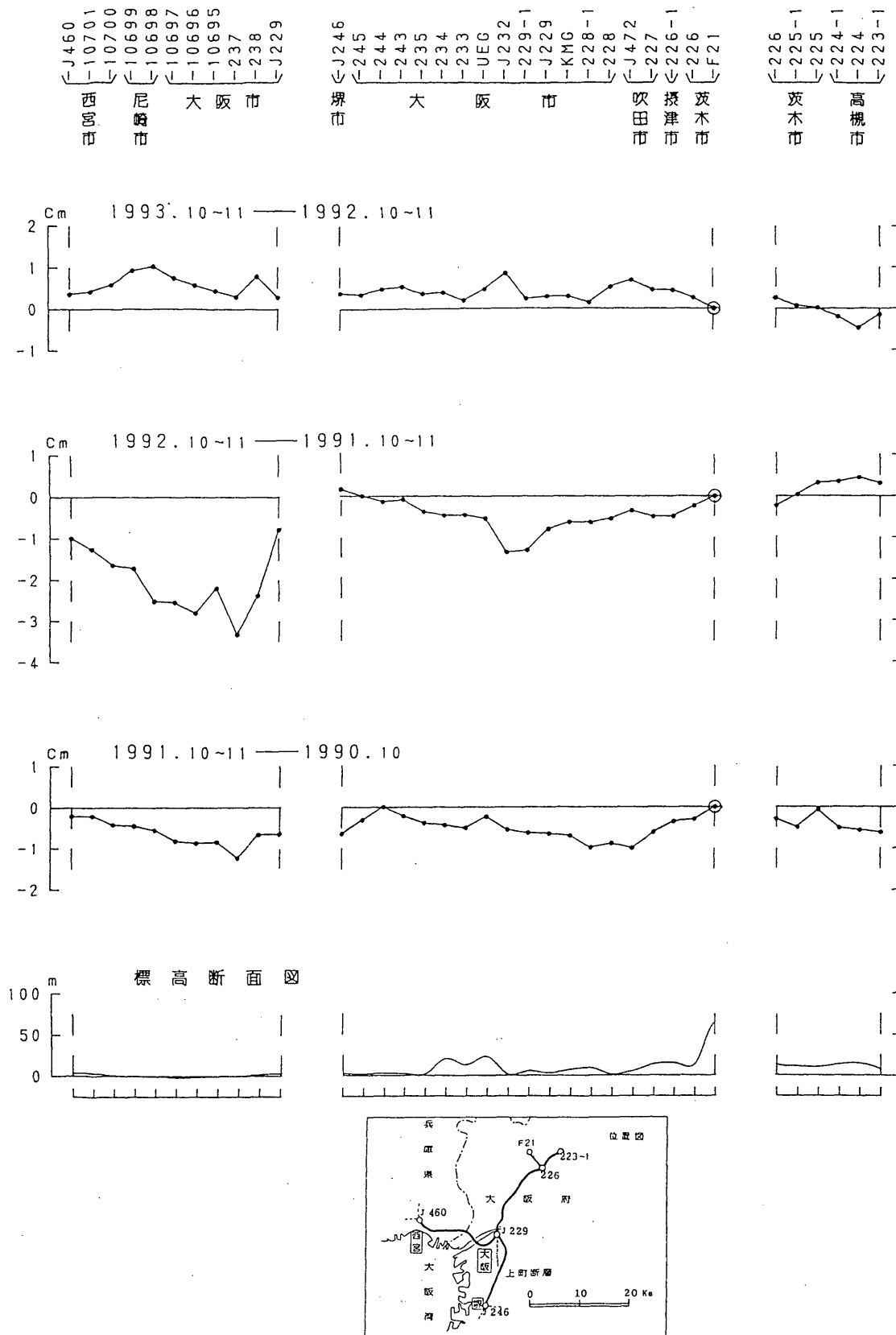
参 考 文 献

- 1) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**44**(1990)，375-381
- 2) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**45**(1991)，425-435
- 3) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**48**(1992)，418-422
- 4) 国土地理院：中部・近畿地方の地殻変動，連絡会報，**49**(1993)，504-520
- 5) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**50**(1993)，537-542
- 6) 国土地理院：近畿地方の上下変動，連絡会報，**51**(1994)，640-641



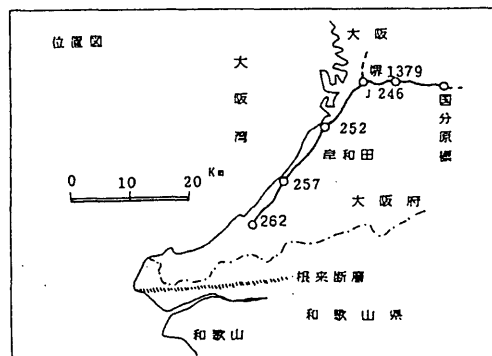
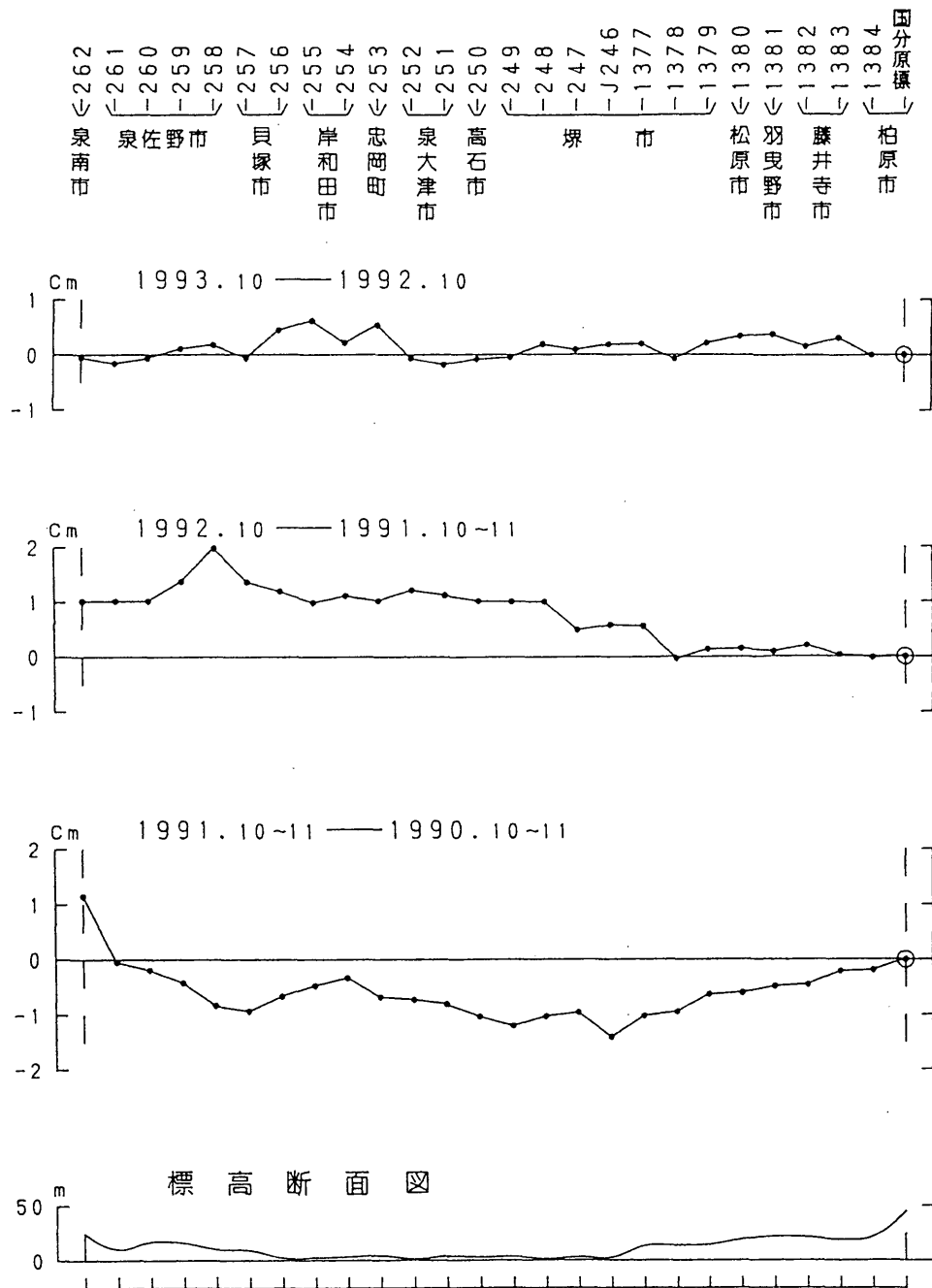
第1図 高槻～大津間の上下変動

Fig.1 Vertical movements along the route from Takatsuki to Otsu.



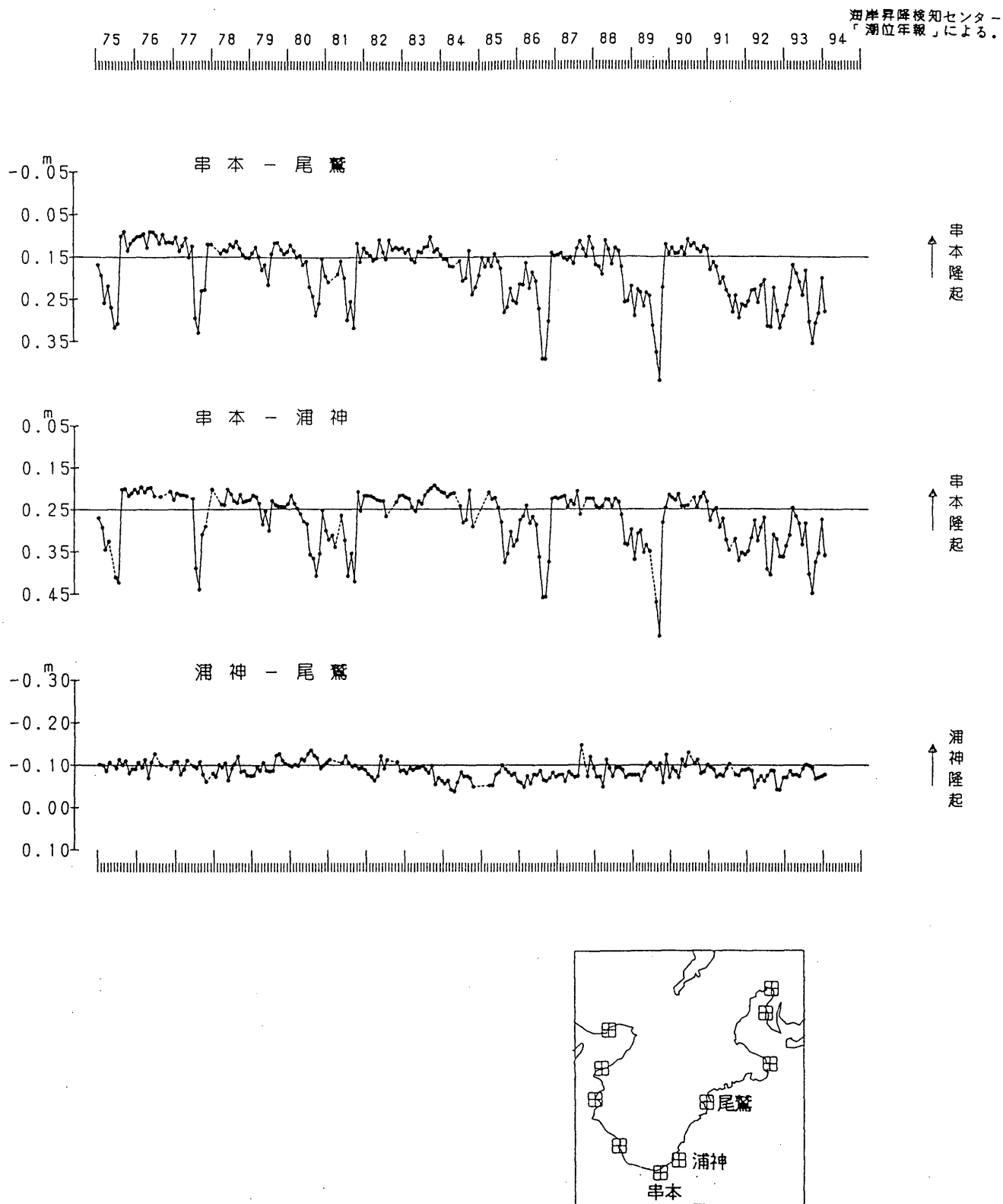
第2図・阪神地方の上下変動

Fig.2 Vertical movements in the Hanshin district.



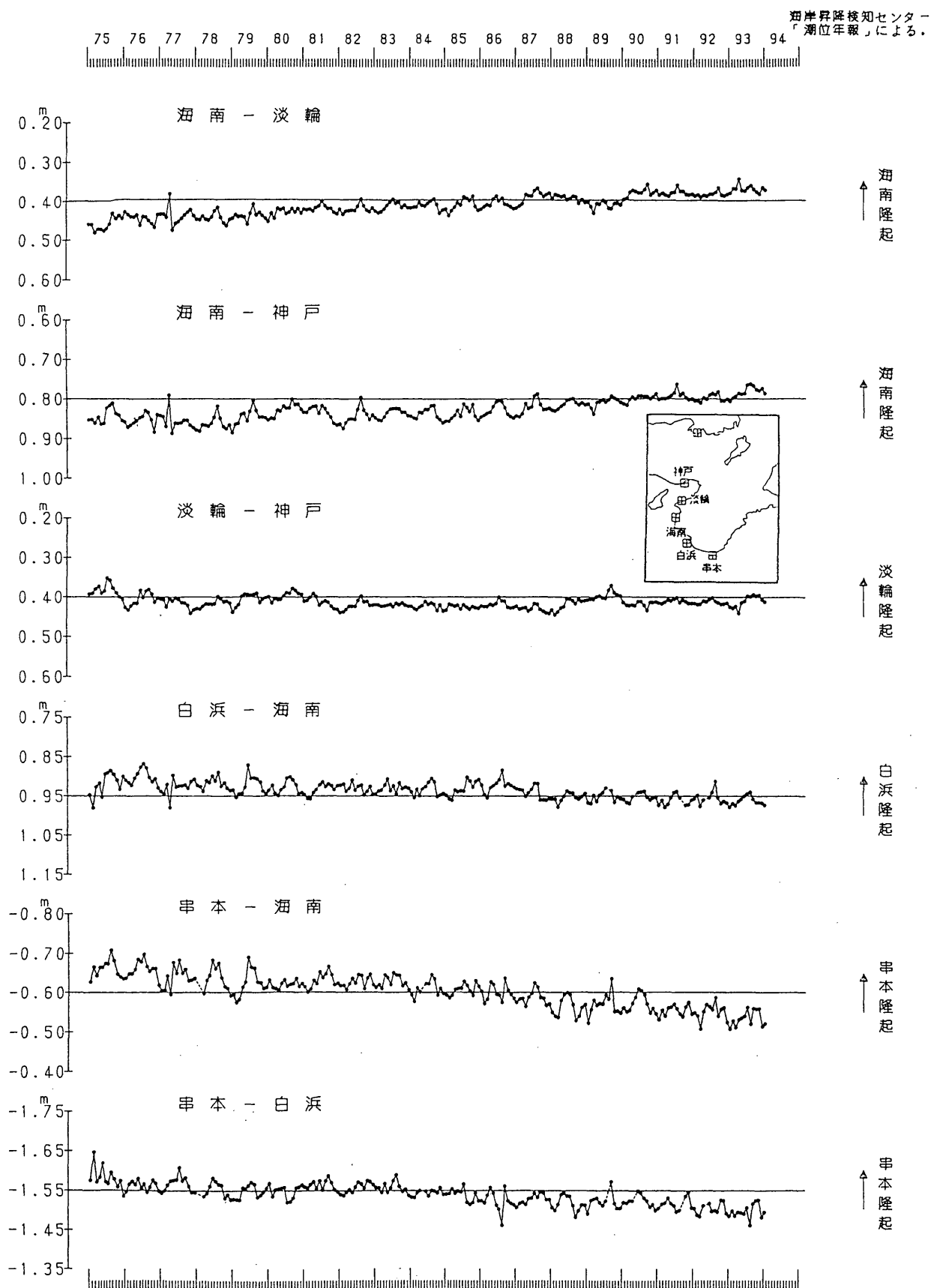
第3図 泉南～柏原間の上下変動

Fig.3 Vertical movements along the route from Sennan to Kaihara.



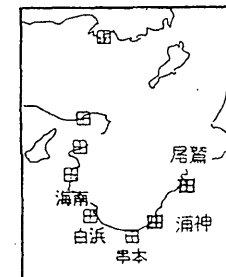
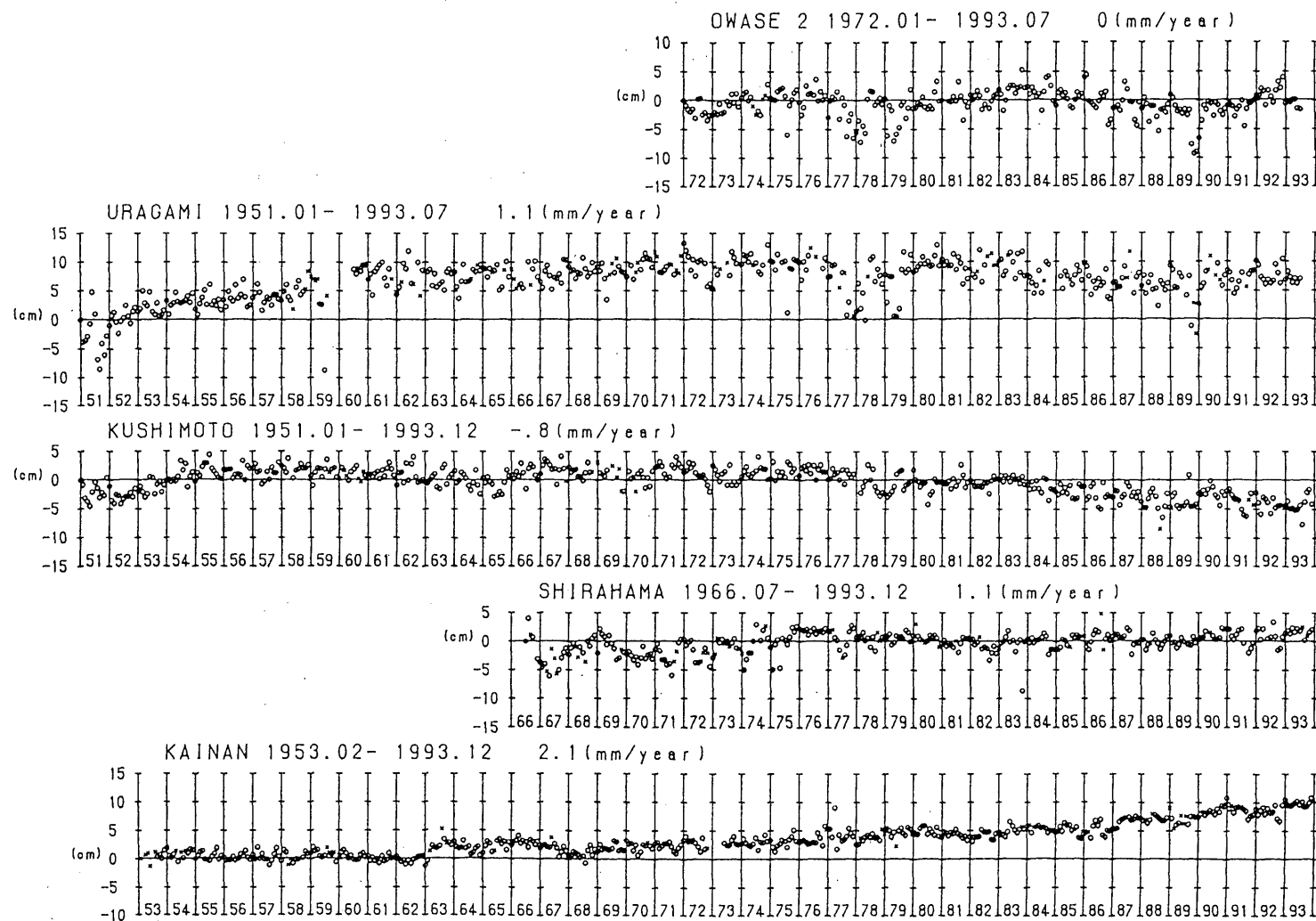
第4図 紀伊半島東部地方各観潮場間の月平均潮位差

Fig.4 Differences in monthly mean sea levels between pairs of tide stations in the eastern Kii peninsula.



第5図 紀伊半島西部地方各験潮場間の月平均潮位差

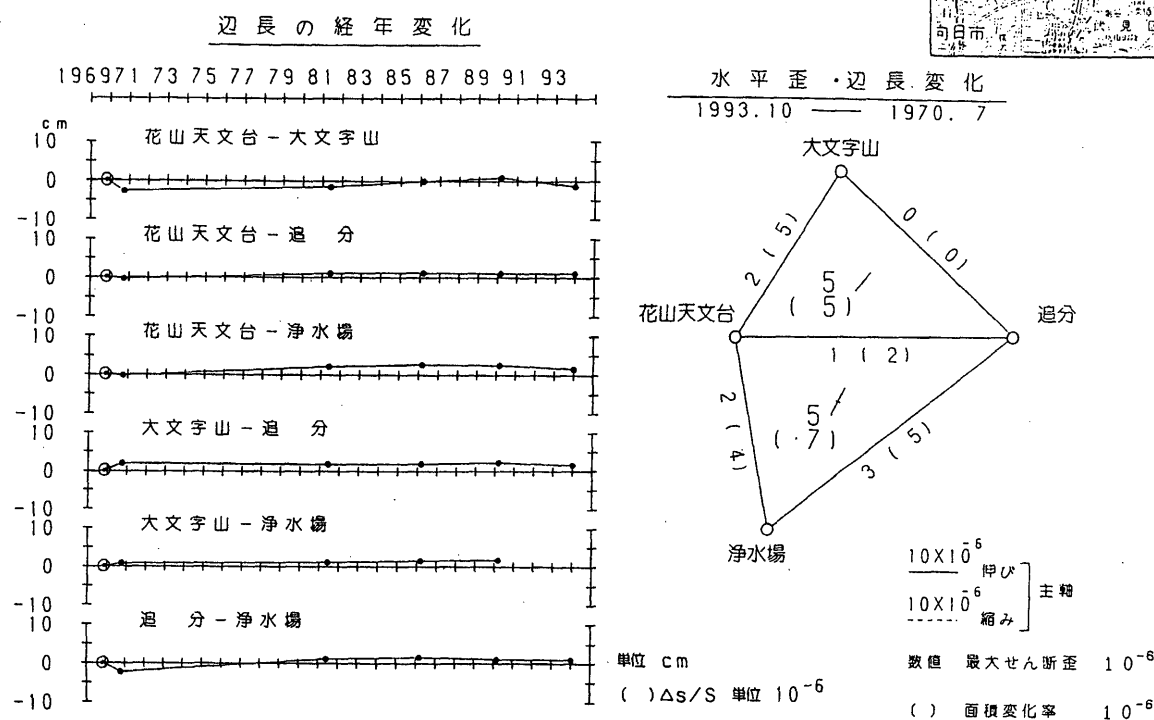
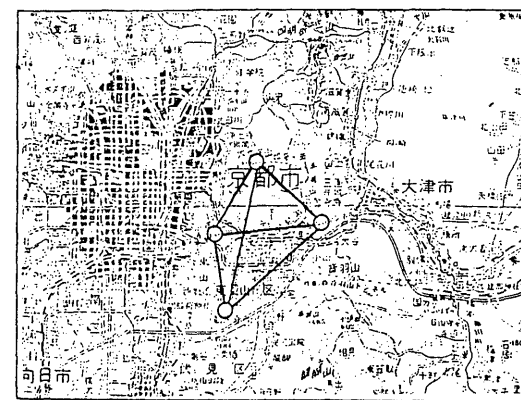
Fig.5 Differences in monthly mean sea levels between pairs of tide stations in the western Kii peninsula.



第6図 加藤・津村（1979）の方法により求めた紀伊半島の各験潮場の上下変動

Fig.6 Vertical movements of the tide stations in the Kii peninsula obtained by means of Kato and Tsumura's (1979) method.

測定年	1969.08	70.07	81.06	85.12	89.12	93.10
区間						単位 m
花山天文台 - 大文字山	3361.74	0.71	0.72	0.74	0.75	0.73
花山天文台 - 追分	4764.38	0.38	0.39	0.39	0.39	0.39
花山天文台 - 浄水場	3376.16	0.16	0.18	0.19	0.18	0.18
大文字山 - 追分	4105.28	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
大文字山 - 浄水場	6288.32	0.33	0.33	0.34	0.34	
浄水場 - 追分	5353.42	0.40	0.43	0.44	0.43	0.43



第7図 京都精密辺長測量結果

Fig.7 Results of the precise distance measurements in the Kyoto baselines.